



2020年度

神戸大学大学院
経営学研究科博士課程前期課程

グローバルマスタープログラム
「戦略的共創経営イニシアティブ」
(SESAMI)

学生募集要項 (10月入学)

神戸大学大学院経営学研究科

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1
電話番号 (078) 803-7260

神戸大学大学院経営学研究科博士課程のアドミッション・ポリシー

目的

神戸大学経営学研究科博士課程は、前期課程2年と後期課程3年の5年一貫教育による、経営学等の研究能力を持つ人材の育成プログラムです。その目的を、前期課程と後期課程に分けて、次のように定めています。

(1) 前期課程の目的

経営学・会計学・商学全般及びそれらに関連する基礎的学問分野の高度な専門知識を持ち、経営学・会計学・商学の特定の専攻分野において、新たな科学的知見を生み出す科学的方法論を修得し、大学、研究機関及び産業界で当該分野の発展に寄与する人材を育成することを目的とする。

(2) 後期課程の目的

研究科で行われる先端的研究を通じて、経営学・会計学・商学の特定の専攻分野において深い専門知識に精通し、独創的研究を行う人材を養成し、当該人材が、大学や研究機関等において当該分野の高度な研究・教育に従事し、その発展に主導的役割を果たすとともに、その成果を世界に及ぼし、人類の進歩と発展に寄与することを目的とする。

経営学研究科が求める学生像

神戸大学経営学研究科博士課程は、その目的にふさわしい能力を持つ学生を受け入れます。そのためには、出身大学・出身学部に関わらず、広く門戸を開設して、優秀かつ幅広い能力を持つ学生を受け入れます。具体的には、次のような資質と能力を持つ者を受け入れます。

- 経営学・会計学・商学について、その原理を探求しようとする強い熱意を持つ者
- 経営学・会計学・商学における諸問題を解明するのに必要な科学的方法論を身につけることができる基礎的能力を持つ者
- 経営学・会計学・商学の成果を、新たな科学的知見に結びつける構想力および洞察力を持つ者

「戦略的共創経営イニシアティブ」

Strategic Entrepreneurship and Sustainability Alliance Management Initiatives (SESAMI)

神戸大学大学院経営学研究科では、2013年4月より博士課程前期課程・後期課程一貫の新しい教育プログラム「戦略的共創経営イニシアティブ」(SESAMI: Strategic Entrepreneurship and Sustainability Alliance Management Initiatives) プログラムを始めた。さらに、2015年4月より、博士課程前期課程部分は、経済学研究科と法学研究科と連携・統合した「グローバルマスター・プログラムス」(GMAPs: Global Master Programs) の一翼を担う、GMAP in Management (SESAMI)と改称した。本プログラムは、日本のビジネスシステムの強みを継承した形でのグローバルスタンダード（国際標準）の構築を理念とする。そして新規事業を「創造」し、「共生」を推進する能力を兼ね備えた戦略的経営の専門家（戦略的共創経営人材）を養成することを目的とするものである。

【プログラムが取り組む課題とプログラムの概要】

過去20年間、既存事業における日本企業のマーケットシェアと収益性は凋落し、新規事業分野におけるその存在感も希薄である。この企業の国際的競争力と活性の低下は、卓越したものづくり・技術イノベーション能力とその基盤となる日本型のビジネスシステムの存在にもかかわらず進行してきた。そこには、複数の利害関係者と協働し、グローバルに資金を調達しながら事業が展開される市場において、日本型のビジネスシステムの強みが発揮できていないばかりではなく、欧米主導のグローバルスタンダードとの乖離が足かせとなっているという背景がある。日本企業の再生という究極の目的を達成するために、本プログラムが取り組む解決すべき一つ目の課題は、日本では、起業、企業内新事業創造、戦略的企業連携等の「創造」が不活発で、また、高度化、複雑化、グローバル化した金融システム、企業ガバナンスについての専門家が不足していることである。二つ目の課題は、経済的に実行可能で、他の企業、環境と地域社会との「共生」を図るサステイナビリティ・アライアンス経営が日本では展開されておらず、その専門家が不足していることである。グローバル経済の金融化による短期志向が世界的な経済危機を招いている現状では、素材・エネルギーの効率的な使用、環境汚染物質の削減、地域社会と共生するグローバルサプライチェーンの構築等の中長期的なサステイナビリティの考えを導入することが喫緊の課題である。本プログラムは、この2つの課題を克服するために、**共生の経営学と創造の経営学が融合した戦略的共創経営**という研究教育領域を定義し、日本のビジネスシステムの強みを継承した形でのグローバルスタンダード（国際標準）の構築を理念とし、**新規事業を「創造」し、「共生」を推進する能力を兼ね備えた戦略的経営の専門家（戦略的共創経営人材）**をグローバルな観点から養成することを目的とするものである。

【プログラムが養成する人材像とプログラムの特色】

本プログラムが養成する戦略的共創経営人材とは、創造経営と共生経営についての**高度専門知識**と戦略経営についての**体系的な理解**と**分析能力**を備え、経営理論を企業活動の国際展開の実践の場で、仮説形成と検証を経て再構築できる**実践的課題解決能力**と**理論構築能力**、**国際的コミュニケーション能力**、複数の組織間利害関係を取りまとめるリーダーシップ能力を有する**Ph.D.レベルの専門家**である。このような特殊で高度な能力を有する人材を養成するために、プログラム自体も次のような新規で独自なイニシアティブと戦略的アライアンスの実行に重点をおく。

1. 海外提携大学研究者と共同で各科目を教授する、1年中継続するすべて英語のコースワーク
2. 国際展開企業と連携した、実践的課題解決能力を育成するプロジェクト研究
3. 国際展開企業、海外大学と連携した、実践に即した理論構築能力を育成するフィールド研究
4. 創造経営ラボと共生経営ラボをユニットとした、国際連携・企業連携グループ指導体制
5. 戦略的共創経営の国際標準構築を目標とする産官学国際ワークショップの定期的な開催

【入学者受け入れの方針】

戦略的共創経営の専門家として、学術機関や国際展開を図る企業で活躍することを希望する人材を国内外から広く募集する。本プログラムの博士課程前期課程1年次の授業科目はビジネス科目全般について包括的なものとなっており、他の社会科学系、自然科学系、人文科学系学部・大学院出身者に拘わらず幅広く門戸を開放する。また、選抜に際しては、コースワークを受講するために必要な英語によるコミュニケーション能力（TOEFL, TOEIC）、基礎的な学力（GMAT, GRE）、これまでの研究成果、志願者評価書、研究計画書等を重視する。

* 「戦略的共創経営イニシアティブ」（Strategic Entrepreneurship and Sustainability Alliance Management Initiatives, SESAMI）プログラムの詳細については、<http://sesami.b.kobe-u.ac.jp/>を参照のこと。

1. 募集人員

経営学専攻

若干名

2. 出願資格

下記の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び2020年9月30日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2020年9月30日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了し、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力を有する者及び2020年9月30日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年9月30日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2020年9月30日までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者及び2020年9月30日までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2020年9月30日までに22歳に達する者
- (10) 次の要件のいずれかに該当する者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認める者
 1. 2020年9月末において大学に3年以上在学している者
 2. 外国において、学校教育における15年の課程を修了した者及び2020年9月30日までに修了見込みの者
 3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者及び2020年9月30日までに修了見込みの者
 4. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

【出願資格に関する注意事項】

- ◎出願資格(8)により出願する者は、出願書類の提出前に確認したいことがありますので2019年10月21日（月）までに本研究科教務係に問い合わせてください。
- ◎出願資格(9)により出願する者は、本研究科の出願資格審査が必要となります。事前に余裕をもって、神戸大学経営学研究科教務係（〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1）から「出願資格審査申請書」を取りよせ、下記期間に申請してください。
(返信用封筒（定形23.5cm×12cm）に84円切手を貼って送付してください) 2019年10月21日（月）から10月28日（月）まで（必着）。
- ◎出願資格(10)1～4により出願する者は、出願書類の提出前に確認したいことがありますので2019年10月28日（月）までに本研究科教務係に問い合わせてください。

3. 出願期間

2019年12月5日（木）から12月12日（木）まで（必着）

出願書類の受付は郵送（書留速達）のみとし、封筒の表に「経営学研究科前期課程SESAMIプログラム入学願書在中」と朱書きしてください。なお、直接持参しても受理しません。

4. 出願手続

次の出願書類等を取りそろえ、神戸大学大学院経営学研究科教務係（〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1）に書留速達で郵送してください。

- (1) 入学願書及び履歴書：本研究科所定用紙に記入すること。
- (2) 検定料：検定料30,000円を専用払込用紙（出願書類をダウンロードして入手する場合は払込用紙を別途請求して下さい（「出願書類等の入手方法」を参照））にて郵便局で納付し、振替払込受付証明書（郵便局の日附印が必要）を願書の所定の位置に貼付してください。なお、国費留学生については、検定料にかえて「国費外国人留学生証明書」を提出してください。なお、海外から送金を希望する場合は、「問い合わせ先・出願願書請求先・提出先」まで連絡してください。
- (3) 研究計画書：本研究科所定用紙に志願者自身が記入してください〔計4部〕。
- (4) これまでの研究の成果等：志願者本人の潜在的研究能力を示す、本人による研究の成果について主要なもの〔最大3点まで。各4部ずつ〕。なお、送付された資料は一切返却しません。例：卒業論文の写し、授業リポートの写し、ゼミ等での研究発表の写し、GMATあるいはGREのスコアの写しなど。

- (5) 英語能力を証明する書類: TOEFL (Internet-Based Test) のExaminee's Score Record (オリジナル), IELTS のTest Report Form (オリジナル), あるいはTOEIC(Test)のOfficial Score Certificate (オリジナル)。英語を公式言語とする大学または大学院 (いざれも通信制課程を除く) を卒業した者は, 卒業及び成績証明書により英語能力証明書を代替することができます。
- 【注】・TOEFL-ITP, TOEIC-IP, TOEIC SW, TOEIC Bridgeの成績は採用しません。
・revised TOEFL Paper-delivered Testで免除申請をする場合は、本研究科教務係に問い合わせてください。
- (6) 受験票：本研究科所定用紙に所要事項を記入し, 写真 (出願前3ヶ月以内に撮影した無帽上半身正面のもので, 大きさは4cm×3cm) を貼ってください。
- (7) 成績証明書：出身大学長 (学部長) が作成したもの (オリジナル)。
- (8) 卒業 (見込) 証明書：出身大学長 (学部長) が作成したもの (オリジナル)。
- (9) 志願者評価書：本研究科所定用紙に出身大学の指導教員, 企業・研究所等の上司, またはそれに相当する者が作成し, 厳封・割印 (または署名) したものを, 2通 (異なる2名の評価者によるもの) 提出してください。封筒の書式は自由です。
- (10) 外国人としての在留資格・期間が記載された証明書：日本に居住する外国人の出願者は, 市区町村長の発行する「住民票の写し」(提出日30日以内に発行されたもの), またはこれに代わる書類を提出してください。
- (11) その他：日本語を母国語とする者以外で日本語能力を示す書類等 (日本語能力試験 (JLPT) のスコアリポート等) があれば提出してください (任意)。
- (12) 住所票：本研究科所定用紙に郵便番号・住所・氏名を記入してください。
- (13) 返信用封筒：郵便番号・住所・氏名を明記し, 返信用郵便切手 (速達送料374円) を貼付した定形封筒 (23.4cm×12cm) を1通同封してください。海外への送付を希望する場合は、「問い合わせ先・出願願書請求先・提出先」まで連絡してください。

【注1】 各証明書は原本 (オリジナル) を提出してください。

【注2】 英語以外の外国語で作成された証明書の書類等については、日本政府または外国政府の在外公館等の公的機関 (中国語による証明書は、中国国内の公的機関) による翻訳証明を付した日本語訳もしくは英語訳を必ず添付してください。また、英語以外の外国語で作成された研究成果等については、自身で翻訳文 (英語もしくは日本語) を作成して添付してください。

【注3】 改姓等により入学願書と証明書の氏名が異なっている場合は、改姓名の事実を確認できる公的機関が発行した証明書 (「戸籍抄本」等) を添付してください。

5. 出願願書等の入手方法

志願者は、下記要領にて本学指定の出願書類一式を入手してください。

[Webページからダウンロードして入手する場合] :

入試情報のページ (<https://www.b.kobe-u.ac.jp/prospective/exam/phd>) からダウンロードしてください。検定料を払い込むには本学所定の払込用紙が必要となります。別途、払込用紙を郵送または来校にて入手してください。なお、海外から送金を希望する場合は、「問い合わせ先・出願願書請求先・提出先」まで連絡してください。

[郵送により入手する場合] : 「問い合わせ先・出願願書請求先・提出先」まで連絡してください。

[来校して入手する場合] : 神戸大学大学院経営学研究科教務係 (神戸市灘区六甲台町2-1)

窓口対応時間:午前9時から午後5時まで (土曜・日曜・祝日等はのぞく)。

6. 選考方法

提出された書類により選考し、合否を決定します。

7. 合格者発表

2020年3月20日 (金) 14:00 (予定)

経営学研究科掲示板 (正門入口右側) に合格者一覧を掲示するとともに、経営学研究科Webサイト (<https://www.b.kobe-u.ac.jp>) に掲載します。また、合格者には郵便で合格通知書を送付します。

なお、電話、E-mail等による合否に関する照会には一切応じられません。

8. 入学時の必要経費

- ① 入学料 282,000円
② 授業料 前期分 267,900円（年額 535,800円）
〔 上記の入学料及び授業料は2019年度入学者に適用されたものです。
在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されることになります。 〕

9. 出願時に本学が取得した個人情報の取り扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の保護に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続業務及び今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除及び奨学金申請等）、修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を本学より委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたっては、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を守秘義務を課したうえで提供します。

10. 注意事項

出願手続後は、検定料・書類の返却及び記載事項の変更を認めません。

また、出願書類等に虚偽の記載をした者に対しては、入学許可後でも入学許可を取り消すことがあります。

11. 問い合わせ先・出願願書請求先・提出先

神戸大学大学院経営学研究科 教務係

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1

Tel : 078-803-7260

Fax : 078-803-7294

E-mail: bkyomu@b.kobe-u.ac.jp

【過去の合格者数の状況】

	2016年度		2017年度		2018年度		2019年度	
	(春期)	(秋期)	(春期)	(秋期)	(春期)	(秋期)	(冬期)	(春期)
志願者数	7	15	2	12	23	19	4	17
受験者数	7	15	2	12	23	19	4	17
合格者数	3	10	2	8	12	5	2	10
入学者数	2	6	2	5	10	4	-	-

Winter

2020 Academic Year

**Graduate School of Business Administration
Kobe University**

Global Master Program in Management
Strategic Entrepreneurship and Sustainability Alliance
Management Initiatives
(SESAMI)

Application Procedure (Enroll in October)

**Graduate School of Business Administration
Kobe University**

The admission policies of the Graduate School of Business Administration, Kobe University

Mission

The doctoral degree program at the Graduate School of Business Administration, Kobe University, develops students' research capabilities in the field of business administration through a five-year educational curriculum, which consists of a two-year master's program and a three-year doctoral program. Its mission is as follows:

(1) Master's Program

The program provides students with specialized and advanced knowledge in the fields of management, accounting, commerce and related fundamental disciplines, and develops students' ability to apply scientific methodologies for generating new managerial insights. After the completion of this program, students should be able to contribute to the development of their respective fields at universities and research institutions or in the industry.

(2) Doctoral Program

The program provides students research opportunities to familiarize themselves with in-depth knowledge and develop the ability to conduct research with originality in the fields of management, accounting, commerce and related fundamental disciplines. After the completion of this program, students should be able to engage in research and education and play a leading role in their respective fields at universities and research institutions. They should influence the world through their research achievements and contribute to the progress and development of humanity.

The attributes of students sought by the program

The doctoral degree program at the Graduate School of Business Administration, Kobe University seeks students with the qualities and abilities that suit its mission. For this purpose, the program accepts students with exceptional abilities regardless of their university and academic background. Applicants with the following qualities and abilities are sought:

- Applicants with a strong will to investigate the basic principles of management, accounting and commerce
- Applicants with the capabilities to acquire the scientific methodology for resolving research questions in management, accounting and commerce
- Applicants with the capabilities to conceptualize and think through their research outcomes into new scientific insights in the fields of management, accounting and commerce

Strategic Entrepreneurship and Sustainability Alliance Management Initiatives (SESAMI) Program at the Graduate School of Business Administration, Kobe University

The Graduate School of Business Administration, Kobe University, initiated in April 2013 a new MA/PhD program, the Strategic Entrepreneurship and Sustainability Alliance Management Initiatives (SESAMI) program. In April 2015, its Master program becomes a part of the GMAPs (Global Master Programs), jointly established with the Economics School and the Law School, and is called the GMAP in Management (SESAMI). The SESAMI program is to advance the frontiers of knowledge and practice in the fields of strategic entrepreneurship and sustainability alliance management, which are founded on a thorough understanding of a wide range of management disciplines. The SESAMI program covers entrepreneurial activities with a particular emphasis on sustainability, in a broad sense, including supply chain management, strategic management and marketing. The SESAMI program also calls for the formation of alliances with other research/education institutions and practicing private/public organizations.

Program Overview and Issues Tackled during the Program

Over the past two decades, the market share and profitability of Japanese companies in many business sectors have declined, and the presence of Japanese companies in newer sectors is becoming inconspicuous. This decline in corporate international competitiveness and vigor has progressed despite the excellent *Monozukuri* (manufacturing and craftsmanship) and technological innovation capabilities that are the foundation of Japanese business systems. The reasons for this decline include not only an inability to demonstrate the strengths of Japanese business systems in the markets, where companies must extensively collaborate with multiple stakeholders to raise capital globally and develop their businesses, but also the constraints caused by divergence from the global standards set by the United States and Europe. To achieve the ultimate aim of revitalizing Japanese companies, this program begins by addressing the relatively lack of **entrepreneurship** in Japan, in particular, with respect to start-ups, corporate entrepreneurship and strategic alliances, a lack that is exacerbated by a shortage of experts on sophisticated, complicated and globalized financial systems and corporate governance. The second issue is the lack of the deployment of the sustainability alliance management approach, which is economically viable and promotes **sustainable alliance** with other companies, the environment and regional society. This issue is also exacerbated by a shortage of experts. Given the current situation, in which the short-term orientation of global finance has caused devastating economic crisis, an urgent issue is the introduction of long-term sustainability concepts such as the efficient use of raw materials and energy, reduction of environmental pollutants, and building of global supply chains in sustainable alliance with regional society. The objectives of this program are (1) to define **the educational and research area known as strategic entrepreneurship and sustainability alliance management**, which fuses entrepreneurship and sustainable alliances; and (2) to produce **experts on strategic entrepreneurship and sustainability alliance management** who can set the global standards to leverage the strengths of Japanese business systems.

Features of the Program and the Types of Graduates It Seeks to Produce

The experts produced by this program are the **MA/PhDs** equipped with **advanced specialist knowledge** of strategic entrepreneurship and sustainability alliance management. They possess a **systematic understanding** of and **analytical capabilities** in these areas. They also possess **practical problem-solving and theory generation capabilities**, for reconstructing management theories through hypothesis formation and testing in areas where corporate activities are conducted internationally. In addition, they can exercise **leadership** to coordinate stakeholders from multiple organizations. To produce graduates with such specialized and advanced capabilities, the program places emphasis on new and unique initiatives and strategic alliances as follows:

1. **All-English-language coursework will continue throughout the year**, with subjects taught in collaboration with researchers affiliated with universities overseas.
2. **Research projects** will involve collaboration with companies that do business internationally. Projects are designed to develop practical problem-solving abilities.
3. **Field studies** will involve collaboration with companies that do business internationally and with overseas universities, and are designed to encourage application-based theory generation.
4. **Group instruction will include international and corporate collaboration**, and will be conducted in the Strategic Entrepreneurship Laboratory and Sustainability Alliances Management Laboratory.
5. **Industry-government-academic international workshops** aimed at building international standards in strategic entrepreneurship and sustainable alliance management will be held regularly.

Student Admission Policies

The school seeks applicants from a broad range of backgrounds, both from Japan and overseas, who wish to work after their

completion of the program as strategic entrepreneurship and sustainable alliance management experts both in academic institutions and in companies deploying their operations internationally. The classes in the first year of the master's program cover general business subjects, and the program is open to a broad range of applicants, irrespective of their previous fields of university study. Applicants may hold degrees in other social sciences, natural sciences, or humanities.

In the selection process, applicants will be evaluated on their English communication ability as demonstrated by suitable scores in TOEFL, IELTS, or TOEIC, their basic scholastic aptitude as demonstrated by suitable scores in GMAT or GRE, or their potential research capability as demonstrated by previous research output or class assignment research reports, as well as evaluations they have received and the research plan they have developed.

* For details of the **SESAMI Program**, please visit the following website.
<http://sesami.b.kobe-u.ac.jp/>

1. Number of Students to Be Admitted

A few

2. Applicant Qualifications

Applicants must fulfill one of the following criteria.

- (1) Applicants who have graduated or will graduate from a four-year university program in Japan by September 30, 2020.
- (2) Applicants who have received a bachelor's degree under Article 104-4 of the School Education Law of Japan or will receive one by September 30, 2020.
- (3) Applicants who have completed at least 16 years of formal education overseas or will complete it by September 30, 2020. and have the academic ability equivalent to or higher than that of a Japanese university graduate.
- (4) Applicants who have graduated with at least 16 years of formal education at an overseas school by completing the class subjects in a distance learning course while residing in Japan, or will complete the course by September 30, 2020.
- (5) Applicants who have completed a course at a foreign university in Japan (limited to those courses for which graduates have completed at least 16 years of formal education in the relevant foreign nation), that is recognized as an educational facility in that nation's school education system, by the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, or will complete the course by September 30, 2020.
- (6) Applicants who have graduated from specialized training colleges course (limited to courses that are four years or longer and that meet the other standards stipulated by the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology) that has been separately recognized by the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, or will complete the course by September 30, 2020.
- (7) Applicants who have been specially designated by the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (under the Ministry of Education Notification No. 5, 1953).
- (8) Applicants who have enrolled in Japanese graduate school under Article 102-2 of the School Education Law of Japan and have been recognized as possessing the necessary academic ability to receive instruction at the Graduate School of Business Administration, Kobe University.
- (9) Applicants whom the Graduate School of Business Administration of Kobe University has deemed via a separate enrollment eligibility screening process to possess academic ability equivalent to or higher than a university graduate and who will be 22 years of age by September 30, 2020.
- (10) Applicants who fulfill one of the following requirements and have been recognized as having obtained excellent results in credit units designated by this graduate school:
 - I . Applicants who have been enrolled at university for three years or more by the end of September.
 - II . Applicants who have completed a course of at least 15 years of formal education overseas, or will complete the course by September 30, 2020.
 - III . Applicants who have graduated with at least 15 years of formal education at an overseas school by completing the class subjects in a distance learning course while residing in Japan, or will complete the course by September 30, 2020.
 - IV . Applicants who have completed a course at a foreign university in Japan (limited to those courses for which graduates have completed at least 15 years of formal education in the relevant foreign nation), that is recognized as an educational facility in that nation's school education system, by the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology.

Note 1: If your qualifications meet criterion (8), please contact the Academic Services Office by Monday, October 21, 2019 before you submit your application documents.

Note 2: If your qualifications meet criterion (9), your eligibility will be reviewed by the Admission Committee. Please obtain an "Application for Entrance Screening" form from the Academic Services Office and apply within the period below. (Please send in a self-addressed envelope (Standard size 23.5 cm×12 cm) attached with a stamp of the value sufficient to reach you back in a timely manner – JPY 84 inside Japan). Your application documents must arrive at our office between Monday, October 21 and Monday, October 28, 2019.

Note 3: If your qualifications meet criterion (10), please contact the Academic Services Office by Monday, October 28, 2019 before you submit your application documents.

3. Application Period

Applications must be received between Thursday, December 5 and Thursday, December 12, 2019.

All applications must be sent by registered express mail. Please write “SESAMI Program Application” in red ink on the front of the envelope. Applications submitted in person will not be accepted.

4. Application Procedure

Enclose the required application documents listed below in an envelope and send it to the Academic Services Office by registered express mail.

Address: Academic Services Office,
Graduate School of Business Administration, Kobe University
2-1, Rokkodai-cho, Nada-ku, Kobe-shi 657-8501, Japan
Tel: +81-78-803-7260 Fax:+81-78-803-7294
E-mail: bkyomu@b.kobe-u.ac.jp

(1) Application Form and Curriculum Vitae

Please complete these in the Graduate School’s designated format.

(2) Application Fee

Please pay the application fee (JPY 30,000) at a Japanese post office using the special payment slip. The postal transfer payment receipt (with the date stamp issued by the post office) must be attached in the designated space on the application. International students on a MEXT Scholarship should submit a copy of their MEXT Scholarship Certificate instead of the application fee. If you wish to remit money from overseas, please use the contact details found in the **Inquiries about Obtaining and Submitting Application Forms** section below.

(3) Research Plan (four copies)

Applicants must complete this step by themselves in the Graduate School’s designated format.

(4) Previous Research Output or Documented Proof of Basic Scholastic Abilities

Applicants must submit details of major research output that show sufficient capability for research (up to three articles, providing four copies of each): examples are copy of graduation thesis, copy of research papers, copy of term reports, or copy of GMAT/GRE scores, etc. Once submitted, documents will not be returned.

(5) Documented Proof of English Proficiency

TOEFL (Internet-based Test) Examinee’s Score Record (original), IELTS Test Report Form (original), or TOEIC Official Score Certificate (original) are required. Applicants who have graduated from a university or graduate school (excluding distance learning programs) where English is the official language of instruction are required to submit a certificate of graduation and academic transcripts.

Note: Scores from TOEFL-ITP, TOEIC-IP, TOEIC SW, or TOEIC-Bridge are not acceptable.

If you submit a score of revised TOEFL Paper-delivered Test, please contact the Academic Services Office before you submit your application documents.

(6) Examination Admission Slip with Photograph

Please complete the required information in the Graduate School’s designated format and attach your photograph (4 cm×3 cm-size color photograph showing the full face without a hat, with the head and shoulders facing front on; The photo must have been taken within the three months prior to the submission of the application).

(7) Academic Transcript

Submit an original transcript issued by the president (or dean) of the university from which the applicant graduated.

(8) Certificate of (Expected) Graduation

Submit an original certificate of (expected) graduation issued by the president (or dean) of the university from which the applicant graduated.

(9) Applicant Evaluation Form

Two applicant evaluation forms must be submitted in the Graduate School’s designated format. Two different evaluators should complete the applicant evaluation forms. Suitable evaluators are university professors who have supervised the applicant, superiors at the applicant’s current company or research institute, or an equivalent. Each evaluation form must be sealed in the envelope with a seal or signature over the flap. A specific envelope size or format is not required.

(10) Certificate of Alien Registration

Foreign applicants residing in Japan should submit an official document indicating their residence status in Japan issued by the head of their residential city/ward/town/village. Example: "Copy of Resident Record" (issued within 30 days), etc.

(11) Others: Proof of Japanese Proficiency (not compulsory)

Example: a copy of the Japanese Language Proficiency (JLPT) scores report.

(12) Address Slip

Applicants must fill in their name, address, and zip code in the Graduate School’s designated format (This information is used to send the Examination Admission Slip and enrollment procedure documentation).

(13) Self-Addressed Stamped Envelope

Applicants must enclose a standard size (23.5cm×12 cm) self-addressed envelope with their name, address, and zip code and with stamps attached for return postage (express mail postage of JPY 374 if in Japan). If you request for sending outside of Japan, please contact the academic Services Office.

Note 1: Each certificate is required to be original.

Note 2: As for documents such as certificates prepared in languages other than English, please attach a Japanese or English translation with a certificate of translation issued by a public institution such as the relevant consulate or embassy (The certificate in Chinese should be translated at a public institution in China) . Please prepare and attach your own translation (English or Japanese) for research papers or related documents in languages other than English or Japanese.

Note 3: If your name has changed for any reason, and those on the application for enrollment and the certificates differ, please attach a certificate issued by a public institution that can confirm the change.

5. Obtaining the Application Forms

Please obtain the designated application forms by one of the following procedures.

[Download the application forms from the website:]

On the Entrance Exam Information page, select the SESAMI program and from the Application Forms tab, proceed to the Downloads page (<https://www.b.kobe-u.ac.jp/prospective/exam/phd>). The university's designated payment form is required in order to pay the application fee. Please note that applicants must obtain this payment form separately from the university, either by mail or in person. If you wish to remit money from overseas, please use the contact details found in the Inquiries about Obtaining and Submitting Application Forms section below.

[Have the application forms mailed to you:]

Please contact with the Academic Services Office.

[Collect the application forms from the university in person:]

Arrive at the Academic Services Office from 9:00 a.m. to 5:00 p.m., Monday through Friday.

Note: The office is closed on Saturdays, Sundays, and public holidays.

6. Screening Method

Admission selection will be based on all application documents submitted.

7. Announcement of Results

Friday, March 20, 2020, 2:00 p.m.

The admission results will be posted both on the bulletin board at the main entrance in Rokkodai 1st campus and on the web site of Graduate School of Business Administration. (<https://www.b.kobe-u.ac.jp/>). The official letter for successful applicants will be sent by post as well. No telephone inquiry is accepted.

8. Admission Fee

(1) Entrance fee: JPY 282,000

(2) Tuition fee (first semester): JPY 267,900 (annual amount JPY 535,800)

(The above-mentioned entrance and tuition fees apply for the 2019 academic year. If the tuition fee changes while students are enrolled, the new tuition fee will be applicable from the date of revision.)

9. Treatment of Private Information

- (1) Personal information held by the school will be handled in the strictest confidence, in compliance with the "Protection of Personal Information Act" and other laws and regulations, and in accordance with the "Kobe University Guidelines on Personal Information Protection."
- (2) Personal information used in applicant selection, such as examination results, shall be used for the selection of applicants (processing applications, selection), in announcement of examination results, enrollment procedures and in the creation of study materials for future applicant screening methods.
- (3) Personal information of applicants provided during the application process shall be used for educational purposes, such as student support services for new students (such as health management, exemption from tuition fees and scholarship applications), for purposes such as academic instruction, and for work related to tuition fees and any other aspects.
- (4) Some work may be commissioned to another company (hereafter -'contractor'-). When commissioning work, all or part of the personal information provided to us shall be provided to the contractor, to the extent necessary to conduct the work, after imposing a duty of confidentiality.

10. Important Note

- (1) Information contained on application documents may not be changed after submission. None of the application fee will be refunded and no application documents will be returned.
- (2) An applicant's enrollment or offer of admission may be subsequently rescinded if false information is provided by the applicant on the application forms or other documents.
- (3) An academic year begins in April and ends in March of the following year at Kobe University.

11. Inquiries about Obtaining and Submitting Application Forms

For further inquiries, please contact the Academic Services Office at the address below:

Academic Services Office,
Graduate School of Business Administration, Kobe University
2-1, Rokkodai-cho, Nada-ku, Kobe-shi 657-8501, Japan
Tel: +81-78-803-7260 Fax:+81-78-803-7294
E-mail: bkyomu@b.kobe-u.ac.jp

2020 Application Form

Please fill in each blank, or circle the corresponding number below.

Please leave spaces with an * blank for official use.

Examinee number	*Official use
--------------------	---------------

Name in English				Sex
Name in Own Language	(Family name)	(First name)	(Middle name)	1 M 2 F

Date of Birth				Domicile (For Japanese) Nationality (For Foreigner)	Name Change		
Day	Month	Year	Age	都道府県	Date changed	(Month)	(Year)
					Original name		

Qualifications for Admission (Undergraduate)	(Official Name of the School)			Status	Date of Graduation		
National	1			Expected			
Public	2			1			
Private	3			Graduated			
Foreign	4	(Faculty)	(Department)	2	Month	Year	
Others	5	(Degree Name)			Others		
					3		

Final Education	If you attended a school after your graduation from the university listed above, list the name of the school below:							
	Graduated			Degree Name				
Expected	(Month)	(Year)						

Residential Address Please fill this in Japanese if you reside in Japan. Indicate the country if you reside abroad.	Zip Code			City/State	
	Tel			E-mail 1	

Application Fee
Attach the properly stamped payment receipt to this space.
If you wish to remit money from overseas, please consult section 11, "Inquires about Obtaining and Submitting Application Forms."

E-mail 2

Academic Background & Employment History

If there is insufficient space on this form, make copies as necessary.

Examinee number	*Official use
--------------------	---------------

*Official use	Name (English)
---------------	-------------------

Academic Background			Japanese applicants: Please list information from high school onward. Foreign applicants: Please list information from elementary school onward.	
Period of schooling attendance		Name of schools (including department and major)		
From	(Month)	(Year)		Upper Secondary School
To				Enrollment
From				Graduation (Expected)
To				Enrollment
From				Graduation (Expected)
To				Enrollment
From				Graduation (Expected)
To				Elementary Education
From				Lower Secondary School
To				Enrollment

(※Official use)

Research Plan

Name	Examinee number	※
<p>(1)Describe the highlights of your accomplishments through your educational and research experience and/or your business and practical experience (approximately 200 words).</p>		
<p>(2)Please explain why you are applying for the SESAMI program at Kobe University (approximately 100 words).</p>		
<p>(3)Describe your career goals following the completion of this MA/PhD program (approximately 100words).</p>		

(4) Describe the research plan that you wish to pursue during the SESAMI program including the theme, approach, methods, and reason why you chose the particular topic (approximately 400 words).

日本人用

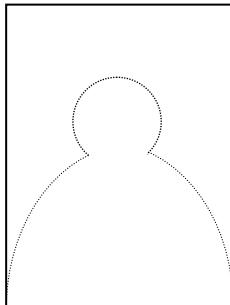
2020 年度

受 験 票

神戸大学大学院経営学研究科

受験番号	※
フリガナ 氏 名	年 月 日 生
※	男 · 女

※欄は記入不要。



写真の裏面に氏名を記載してください。写真は3か月以内に撮影したもので正面・上半身・無帽のもの。また、合格した場合入学手続きに必要ですのでなくさないようにしてください。

For foreigners

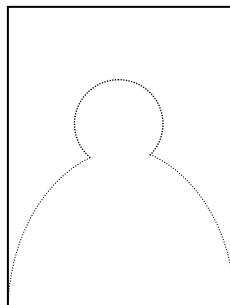
2020 year

Examination Admission Slip

GBA, Kobe University

Examinee n u m b e r	※
Name	M · F Date of Birth / /
※	

※Official use



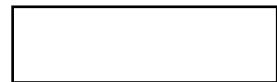
Note: Your photograph must include a view from the waist up, and present a full frontal view of the face, without a hat, and be taken within the past three months. Print your name on the back of your photograph. As you are required to submit this slip at the time of enrollment, please keep it.

Address Slip (住所票)

(Note) Please write your name and residential address. ※official use

Name

Address



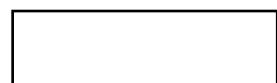
(SESAMI program) Do not detach.

Address Slip (住所票)

(Note) Please write your name and residential address. ※official use

Name

Address



(SESAMI program) Do not detach.

志願者評価書
Applicant Evaluation Form

神戸大学大学院経営学研究科
Graduate School of Business Administration, Kobe University

志願者氏名 : _____
Name of Applicant 姓 (Family) 名 (First) (Middle)

評価者の方へ

この度上記志願者より、評価者として貴方のお名前を頂きました。つきましては当該志願者の学力、人柄および特記すべき事項に関してご意見を承りたくよろしくお願ひ申し上げます。なお、志願者評価書には本用紙をご使用いただき、封筒に入れ割印またはご署名のうえ、志願者本人に速やかにご返却いただきますようお願ひいたします。志願者は未開封の封筒を願書と共に当大学院へ提出します。志願者が出願期間内に書類を提出できますよう、ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

神戸大学大学院経営学研究科教務係

To the Evaluator: The person named above has applied to our graduate school and has specified your name as an evaluator. Please evaluate this applicant's academic ability, personal traits, and other relevant information. Please use this form for your evaluation, seal the evaluation in an envelope, and sign across the seal, and then return it directly to the applicant. The applicant will forward the application form together with the confidential evaluation to the graduate school. To allow the applicant to submit a complete application within the application period, your prompt attention would be sincerely appreciated. Your evaluation will be kept strictly confidential by our office.

Admissions Office, Graduate School of Business Administration, Kobe University

	非常に優秀 Truly Exceptional Top 5%	優秀 Excellent Top 10%	とても良い Very Good Top 25%	良い Good Top 50%	平均以下 Below Below 50%	評価不可能 Unable to Judge
学力 Academic Ability						
分析力 Analytical Ability						
独創性・創造性 Originality/Creativity						
柔軟性 Flexibility						
口頭表現能力（英語） Ability to Communicate in English						
文章表現能力（英語） Ability to Write in English						
協調性 Ability to Work with Others						
指導力 Leadership						

次頁へ続く Please continue on the next page.

志願者評価書
Applicant Evaluation Form

◆ 志願者の資質・才能などについて特記すべき事項があれば、具体的に記述してください。

Please describe the applicant's special personal qualities and/or abilities.

評価者氏名： _____
Evaluator's Name in Full 姓 (Family) _____ 名 (First) _____ (Middle)

志願者との関係：
Relationship with Applicant _____
役職：
Title _____
所属機関：
Institution _____
住所：
Present Address _____
電話：
Telephone _____ Eメール：
E-mail _____

日付：
Date 年 月 日
Year /Month/ Day 署名／捺印：
Signature/Seal 印

出願時の検定料の納付について

2020年度入学願書受付時の検定料納付についてご案内します。

検定料 30,000円

- 下半分の郵便局専用払込用紙を切り取って、最寄りの郵便局で納付してください。手数料は別途ご負担願います。
- 出願の際、郵便局での振替払込受付証明書（郵便局の日附印が必要）により検定料の納付確認をいたしますので、振替払込受付証明書を願書の所定の欄に貼付して提出してください。日附印が押されていない場合は、出願を受理できませんので必ず確認してください。
- 振替払込受付証明書の出願者名（カタカナ）は、必ず記入してください。
- ご依頼人の欄は、志願者本人の名前を記入してください。（願書の氏名と照合します。）
- 予め余裕を持って検定料の払込みを済ませ、出願期間内に必着するように出願書類は郵送（書留速達）により送付してください。

ここから下を切り取って郵便局・ゆうちょ銀行の取扱窓口でお渡しください。

払込取扱票

00	大阪	口座番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
00930-0	203371	料金	¥ 3 0 0 0 0	*	
加入者名	神戸大学	備考			
通信欄	※ 2020年度 検定料 【大学院】				
志望学部	経営学研究科				
学生区分	博士課程前期課程 SESAMI				
ご依頼人	おところ（郵便番号） ※ おなまえ (電話番号) - - -)	日附印	様		
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号大 第40583号) これより下部には何も記入しないでください。					

見本

切り取らないでお出しください。
記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座番号	00930-0
加入者名	神戸大学
金額	¥ 3 0 0 0 0
ご依頼人	おなまえ ※ (B SESAMI)
料金	(消費税込み) 日附印
備考	円

↓願書貼付用ですので納付後忘れずに受領してください。

振替払込受付証明書

願書貼付用
(お客様用)
(ご依頼人→郵便局・ゆうちょ銀行→ご依頼人)

口座番号
00930-0-203371

加入者名
神戸大学

払込金額
¥ 30,000

払込目的
2020年度
経営学研究科 (B SESAMI)
検定料

ご依頼人住所氏名(フリガナ)
※

日附印

この余白部分は不要ですので、切り取って郵便局・ゆうちょ銀行にお出しください。

(承認番号大証第490号)

※お支払いはATMではなく、
必ず郵便局・ゆうちょ銀行窓口にて通常払込みでお願いします。
電信払込みは利用しないでください。

見本

(ご注)
・この用紙は、機械で印字する際は、印内
での印額を下げる際は、印内
にはっきりと記入してください。
また、本票を汚したり、折り曲げ
たりしないでください。

この用紙は、ゆうちょ銀行又は
郵便局の払込機能付きATMでも
ご利用いただけます。

・この払込書を、ゆうちょ銀行又
は郵便局の渉外員にお預けになる
ときは、引換えに預り証を必ずお
受け取りください。

・この用紙による、払込料金は、
ご依頼人様が負担することとなり
ます。

・ご依頼人様からご提出いただき
ました払込書に記載されたおとこ
ろ、おなまえ等は、加入者様に通
知されます。

・この受領証は、払込みの証拠と
なるものですから大切に保管して
ください。

収入印紙

課税相当額以上

貼付

印

この場所には、何も記載しないでください。

《 麻しん（はしか）、風しんの感染予防措置 》

麻しん、風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん、風しんの流行を防止するため、全ての新入生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しんと風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたとを証明する書類
- ② 過去5年以内（平成26年4月以降）に麻しんと風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③ 過去5年以内（平成26年4月以降）に受けた麻しんと風しんの抗体検査の結果が、「麻しんと風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁の表を参照）を有していること」を証明する書類

* ①、② のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。

* ①、② では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されている必要があります。医療機関等から発行される証明書の他、平成20年4月1日から平成25年3月31日まで実施されたMRワクチンの第3期予防接種（中学校1年生に相当する年齢時）や第4期予防接種（高校3年生に相当する年齢時）に伴う「予防接種済証」でもかまいません。

第3期・第4期予防接種の「予防接種済証」は①の1回分として使用できます。

* 母子手帳も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①、②の書類として使用できます。既往歴（かかったことがある旨の記載）のみで、診断根拠として確実な検査結果などが記載されていない場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。

* ③では、次頁の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。

* ①、②、③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出してもかまいません。

* 麻しん、風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。

* 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限：4月入学者は新入生健康診断実施日、10月入学者は10月入学者健康診断実施日
提出先　：保健管理センター

麻しんと風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区分	測定方法	判定基準	備考
麻しん	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA 法	128 倍以上の陽性	
	NT 法	4 倍以上の陽性	
風しん	HI 法	32 倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性 (HI 法を推奨)
	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	

血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。

発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、単に抗体陽性とされる値よりは高い値なので注意してください。

* 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。(特に、抗体検査を受ける場合は、測定方法と判定基準を確認していただいください。)

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

Control and Prevention of Infectious Diseases

- (1) Submission of a certificate demonstrating inoculation and an antibody test against measles and rubella:
Kobe University has implemented the *Measles and Rubella Registration Policy*, and all newly enrolled Kobe University students must submit one of the following three certificates (①, ②, or ③) to prevent a possible outbreak of measles and rubella on campus.
Please note that students admitted into the following schools should submit either ① or ③:
School of Medicine (Faculty of Medicine and Faculty of Health Sciences),
the Graduate School of Medicine, or the Graduate School of Health Sciences.
- ① A vaccination certificate to prove that you were inoculated against measles and rubella (twice each after one year of age).
 - ② A vaccination certificate to prove that you were inoculated with measles and rubella vaccines each within the last five years (since April 2014).
 - ③ An antibody certificate verifying that you have sufficient antibody titer in your blood (refer to the chart next page) to prevent the development of measles and rubella, based on the results of an antibody test performed within the last five years (since April 2014).
- * For ① and ②, it can be a combined vaccine of measles and rubella vaccines (e.g., MR vaccine).
 - * For ① and ②, the certificate must be issued by an accredited medical institution, and state the type of vaccine and the date of inoculation.
 - * For ③, the certificate must specify the measuring method and the measured values of antibody titer in your blood (refer to the next page), and it must satisfy the judging standard listed in the chart. A blood test report sheet itself can be accepted for submission.
If the antibody titer in your blood is insufficient, you must receive the necessary vaccination, and submit either ① or ②.
 - * You may submit a combination of ①, ②, and ③ (e.g., ① for measles, and ③ for rubella).
 - * If the antibody titer level is below requirements, yet you cannot be inoculated with vaccines for some reason (e.g. illness or body composition), please submit an official document (for example, a certificate issued by the doctor) explaining why.

<Submission Period and Place of Submission>

- All successful undergraduate and graduate applicants enrolling in April (except the Graduate School of Medicine, the Graduate School of Health Sciences, and the Graduate School of Maritime Sciences):
Submit the certificate when you register at the Medical Center for Student Health (Rokkodai) during your routine medical check-up scheduled for early April.
- All successful graduate applicants enrolling in April (the Graduate School of Medicine, the Graduate School of Health Sciences, and the Graduate School of Maritime Sciences):
Submit the certificate to the following institution by the designated date:
Students of the Graduate School of Medicine should submit directly to the Medical Center for Student Health, Kusunoki Branch, by April 15.
Students of the Graduate School of Health Sciences should submit directly to the Physical and Mental Health Consultation Office (Myodani Campus), by April 15.
Students of the Graduate School of Maritime Sciences should submit directly to the Medical Center for Student Health, Fukae Branch, by the date of the medical check-up for the Maritime Sciences students.
Please note that medical check-ups for students enrolling in the following schools in April take place on different dates on their own campuses than the aforementioned routine medical check-up schedule. The schools are the Graduate School of Medicine, Graduate School of Health Sciences, and the Graduate School of Maritime Sciences.
- Successful applicants enrolling in October:
Submit the certificate when you register at the Medical Center for Student Health (Rokkodai) during the routine medical check-up scheduled for mid-late October.

- (2) Submission of a certificate demonstrating inoculation and an antibody test against epidemic parotiditis and chickenpox (Only for successful applicants enrolling in the School of Medicine including both the Faculty of Medicine and the Faculty of Health Sciences; the Graduate School of Medicine; and the Graduate School of Health Sciences):

In addition to the measles and rubella certificate, successful applicants enrolling in the School of Medicine (the Faculty of Medicine and the Faculty of Health Sciences), the Graduate School of Medicine, and the Graduate School of Health Sciences, are also required to submit a certificate regarding epidemic parotiditis and chickenpox. A designated form for the certificate is available at the Academic Affairs Section.

The certificate must state that either you were inoculated against epidemic parotiditis and chickenpox (twice each after one year of age), or verify that you have sufficient antibody titer in your blood to prevent development of epidemic parotiditis and chickenpox based on an antibody test performed within the last five years (since April 2014).

If the antibody titer in your blood is insufficient, you must receive a necessary vaccination (twice each after one year of age), by the due date for the certificate submission.

If the antibody titer level is below requirements, yet you cannot be inoculated with vaccines for some reason (e.g., illness or body composition), please submit an official document (for example, a certificate issued by the doctor) explaining why.

<Submission Period and Place of Submission>

- Successful undergraduate and graduate applicants enrolling in April

(Only for the School of Medicine including the Faculty of Medicine and the Faculty of Health Sciences; the Graduate School of Medicine, and the Graduate School of Health Sciences):

By end of July of your first year, submit the certificate to the following:

Students of the School of Medicine (both the Faculty of Medicine and the Faculty of Health Sciences) should submit directly to the Medical Center for Student Health (Rokkodai).

Students of the Graduate School of Medicine should submit directly to the Medical Center for Student Health, Kusunoki Branch.

Students of the Graduate School of Health Sciences should submit directly to the Physical and Mental Health Consultation Office (Myodani Campus).

(Attention: For those who are enrolled in the School of Medicine but miss the submission deadline, you may not be able to participate in the initial on-site clinical training program etc.)

- Successful graduate applicants enrolling in October

(Only for the Graduate School of Medicine and the Graduate School of Health Sciences):

Submit the certificate by end of December of your first year to the following:

Students of the Graduate School of Medicine should submit directly to the Medical Center for Student Health, Kusunoki Branch.

Students of the Graduate School of Health Sciences should submit directly to the Physical and Mental Health Consultation Office (Myodani Campus).

Measuring Methods and Judging Standards for Protective Antibodies in Blood

	Measuring Method	Judging Standard	Remarks
Measles	IgG-EIA method	8.0 \leq positive (16.0 \leq) *	Positive result by one of these three methods. * For the School of Medicine (both the Faculty of Medicine and the Faculty of Health Sciences), the Graduate School of Medicine, and the Graduate School of Health Sciences: Positive result by one of these three methods, and must achieve values shown in brackets.
	PA method	128x \leq positive (256x \leq) *	
	NT method	4.0x \leq positive (8x \leq) *	
Rubella	HI method IgG-EIA method	32x \leq positive 8.0 \leq positive	Positive result by one of these two methods. (HI method is recommended)
Epidemic Parotiditis (Mumps)	IgG-EIA method	4.0 \leq positive	Only for the following schools: School of Medicine (Faculty of Medicine, Faculty of Health Sciences), Graduate School of Medicine, and Graduate School of Health Sciences
Chickenpox	IgG-EIA method IAHA method NT method Antigen skin test	4.0 \leq positive 4-fold \leq positive 4-fold \leq positive 5mm \leq positive	Only for the following schools: School of Medicine (Faculty of Medicine, Faculty of Health Sciences), Graduate School of Medicine, Graduate School of Health Sciences Positive result by one of these four methods (IgG-EIA method is recommended)

Make sure the above methods are followed when the antibody titer is measured in your blood.

The protective antibody value differs according to the measuring method used. Please note that **the judging standards are higher than the usual standards used at medical institutions.**

Students who wish to enter the School of Medicine (the Faculty of Medicine and the Faculty of Health Sciences), the Graduate School of Medicine, and the Graduate School of Health Sciences should be aware that they are required to have an even higher level of protective antibody values listed in brackets against measles.

Before you visit a medical institution, please make an appointment and confirm that the antibody test and/or the vaccine you need are available at that institution.

When you visit a doctor at a medical institution, make sure you present this guidebook so your doctor can issue the necessary certificate(s). (Please make sure you confirm with your doctor the measuring methods and judging standards when measuring the antibody titer in your blood.)

* Points to Consider when Submitting a Certificate:

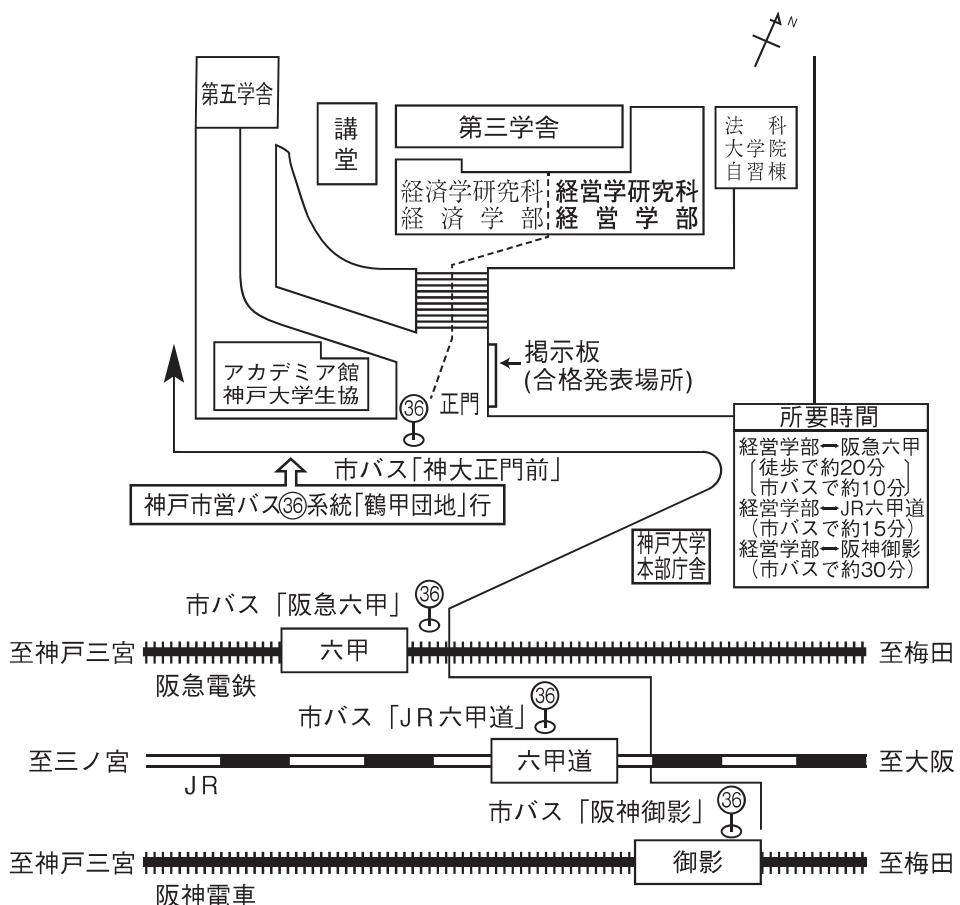
- Plese submit the original certificate and one set of copies (A4 size).
- If the certificate is written in a language other than Japanese or English, please attach a document that shows either a Japanese or English translation.

For further information, please refer to:

Medical Center for Student Health, Kobe University Tel: 078-803-5245

Student Support Division, Student Affairs Department, Kobe University Tel: 078-803-5219

神戸大学経営学研究科学舍所在地略図



神戸大学大学院経営学研究科

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1

TEL (078) 803-7260